

健康観察による感染予防と早期対応

対応のおおまかな流れ

門を入れて、下足室に入る前までの間で行う。(渡り廊下等利用)：児童生徒登校時、1m程間隔を開けて、並ばせる。

健康チェックリスト表確認

ランドセル・カバン横にさげたチェックカードA6大程(透明ケース入り)を教職員が確認。(記入・印漏れ、発熱・風邪症状の確認。)

記入・印漏れなし

持参忘れ、記入・印漏れあり
横に設置した確認場所で教職員が検温・健康チェックを行う。
※ 保護者へ翌日からの持参依頼。

発熱・風邪症状の確認

発熱・風邪症状なし

発熱・風邪症状あり

上靴に履き替え、教室へ。
※ マスクをして、1m程間隔を開け、静かに教室へ行く。

別室で対応する

早退措置を検討

消毒を行う